

2. がんで療養中の方へ語り合いの場を提供する

グループ名 ホットサロン in 仙台
 代表者 伊藤 美由紀、千葉 ひで子

① 活動の目的

がんの治療は長い期間にわたる。そして厳しい道であったりもする。道の途中にいらっしやる方、その道を通って来られた方、共に学び合う機会をとおしてそれぞれが良い方向へ自分をコントロールする。

② 活動状況

毎月第3金曜日 13:30～15:30 日程は新聞（地方版）に掲載

場所 宮城県対がん協会 がん検診センター1階（無料で借りている）

参加費 300円

12:30～13:00 までスタッフ 6～8人集まり会場の設営（スタッフ 10人）

13:00～13:30 受付（スタッフ）

13:30～14:10 話題提供（4月・8月休み）

14:10～14:15 休憩

14:15～15:20 グループでの語り合い（1G4～6人 ファシリテーターはスタッフ）

15:20～15:30 リラクゼーション（呼吸法、筋弛緩法、ストレッチなどスタッフが行う）

15:30～16:00 会場かたづけとスタッフ会議（反省、次回について）

話題提供

日時	題名	講師	謝礼
H25/10/18	日常生活のコントロール	スタッフ	なし
11/22	他の患者会の活動内容	スタッフ	なし
12/20	がん相談の現場から	スタッフ	なし
H26/ 1/17	体験談（がん患者）	スタッフ	なし
2/21	ヨガ	ヨガ講師	5,000円
3/14	がんの医療費について	がんセンター 医療福祉相談員	5,000円
5/16	がん情報の集め方	病院がんセンター 社会福祉士	2,398円
6/20	免疫を高める考え方	スタッフ	なし
7/18	体験談（がん患者）	整形外科病院 医療福祉相談員	5,000円
9/19	笑いの効用	スタッフ	なし

③ 記念講演会

この度、大同生命厚生事業団より助成をいただき記念講演会を開催した。
 がん患者・医療関係者の意見を聞き、スピリチュアルケアについての講演を企画した。
 講師はチャプレンでもあり、武蔵野大学看護部教授である小西達也先生に依頼した。実
 現まで容易ではなかったが、小西達也先生はじめ仙台市医師会、東北工業大学のご協力
 により開催することができた。

参加者 41 名と残念な数字だったが、聞きなれないテーマにもかかわらず参加者には、
 何かしら得るものがあったようだ。

著名な講師を招き講演会を催すことは、患者・医療関係者にとって良い刺激になり、
 その後の生活が活性化するように思う。

④ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団		100,000
支出		内訳	
	講師謝礼		80,000
	交通費		7,490
	スタッフと学生交通費	6,500 (500×13人)	
	講師タクシー代	990	
	昼食費		8,500
	スタッフと学生弁当代	6,500 (500×13人)	
	お茶第	2,000	
	広報費		14,078
	チラシ印刷代	10,000	
	切手	3,360	
	封筒	718	
		合計	110,068

現実との向き合い方とスピリチュアルケアへのヒント ービリーフから自由な在り方ー

人生の困難と向き合っていく上では何が必要か、またそうした状況にある人をサポートする「スピリチュアルケア」とは何か、それを提供するためには何が必要かについて、皆様とご一緒に考えていきたいと思ひます。

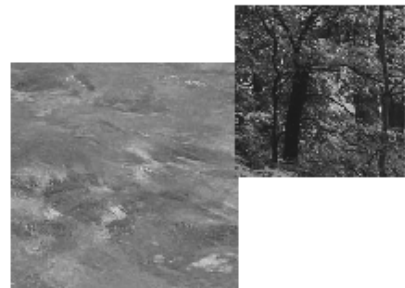


講師：小西 達也先生
(こにし たつや)

< 略歴 >

武蔵野大学教養教育部会/看護学部教授。
1992年早稲田大学大学院理工学研究科修了、2007年米国ハーバード大学神学大学院修了。東札幌病院チャプレン、岡部医院チャプレンなどを経て、2013年より現職。著書「グリーンケア入門」(勁草書房、共著)他。

- 日 時：2014年8月2日(土) 13:00～14:45
12:30 から受付開始
- 場 所：仙台市急患センター・仙台市医師会館
2階ホール
(住所：仙台市若林区舟丁 64-12)
- 参加費：無料
(申し込み不要、どなたでも参加できます)



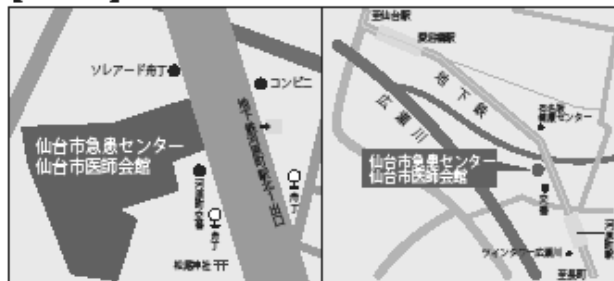
【アクセス】

- ・ 地下鉄 / 仙台駅より富沢方面行 約5分
河原町下車、北1出口より徒歩3分
- ・ タクシー / 仙台駅より…約10分(約2km)
4号線を河原町方面へ
- ※ 建物内の駐車場は使用できませんので
公共の交通機関をご利用ください。

【問い合わせ先】

みやぎがん患者支援の会「ホッとサロン in 仙台」担当；伊藤
TEL：022-304-5594 FAX：022-304-5591
Email：nsmiyuki@tohtech.ac.jp

【MAP】



* この講演会の開催は「大同生命」のご協力をいただいております。